

授業科目 栄養学実習 I

【担当教員名】 塚原 典子		対象学年	2	対象学科	健栄
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎				○	
【概要・一般目標：GI0】 実験の基本的操作、取り組みを習得し、栄養学の基本である栄養素に関する基本的な定性実験を行い、その特性および機能について理解する。さらには、栄養アセスメントに関する手法等を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 栄養学の基礎知識を実験を通して科学的側面から理解する。 2. 化学実験に必要な基礎知識を学ぶ。 3. 正確な実験操作、適正な実験態度、観察力、洞察力、レポートのまとめ方等を習得する。 4. 栄養アセスメントに関する手法を習得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス：実験の概要、実験の心得等			2	講義
2	実験の基本操作：実験機器および実験器具の取り扱い、基本操作			1, 2, 3	講義および実験
3	実験の基本操作：試薬調整法等			1, 2, 3	講義および実験
4	レポートの書き方指導			1, 2, 3	講義および指導
5	糖質の定性実験			1, 3	講義および実験
6	糖質の検出実験			1, 3	講義および実験
7	血糖値の測定			1, 3	講義および実験
8	脂質の定性実験			1, 3	講義および実験
9	蛋白質の定性実験			1, 3	講義および実験
10	レポートの書き方指導			1, 2, 3	講義および指導
11	栄養アセスメント：身体計測等			1, 3, 4	講義および実習
12	栄養アセスメント：栄養状態の把握（食事調査；食品成分表を使った栄養価計算等）			1, 3, 4	講義および実習
13	栄養アセスメント：栄養状態の判定および評価について			. 3, 4	講義および実習（発表）
14	尿検査（24時間蓄尿）等			1, 2, 3, 4	講義および実験
15	まとめ			12, 3, 4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		新ビジュアル食品成分表〔新訂版〕		大修館書店	1,000円・最新版
その他の資料		基礎栄養学（栄養学Ⅰ使用テキスト）プリント配布			
【評価方法】 実験態度等の平常点およびレポート等から総合的に評価する			【履修上の留意点】 実験に適した身だしなみで臨むこと（白衣着用、実験に相應しい靴など）		